

図書館だより 7月号



あなたは海派？それとも山派？



2023年は、7月17日が海の日、8月11日が山の日です。ともに、海や山に親しみ、その恩恵に感謝する日として制定されました。海開き・山開きが終わったら、海や山にでかけて自然に触れてみませんか？（参考：内閣府のホームページより）

夏休み貸出のお知らせ

6月26日（月）から7月7日（金）までの期間は、1人5冊まで借りられます。
返却期限は、9月5日（火）です。

7月10日（月）からは閉館ですので、本を返したい人は、返却ポストを利用してね。

★7月の図書館開館日★

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

閉館日には色を付けています。

読書感想文コンクール課題図書★裏面に課題図書の紹介を載せました。めくってみてね！

★今月の特集展示★

- 図書委員おすすめ
- 課題図書



読書感想文におすすめの本も展示しています！

夏休みには読書人になろう！

★★図書館クイズ★★



日本で一番早く「海開き」が行われるのは小笠原です。ではいつからでしょう。

①1月1日 ②3月1日 ③5月1日



『ものしりチャンピオン 1000問 夏』（くもん出版）参考

★答えは裏面にあります。→



『ドルフィン・デイズ』（分類:913）

旭晴人/著 KADOKAWA/出版



プライドの高さゆえに就職浪人した蒼衣。泳げるならとドルフィントレーナーの求人試験を受け、晴れて採用される。ショーデビューを目指し働き始めた矢先、相棒のイルカ・ビビに致命的な異変が見つかり…。



『春を背負って』（分類:913）

笹本 稜平/著 文藝春秋/出版



長嶺亨は脱サラをして父親の山小屋を継いだ。この山小屋には、悩める人を再生する不思議な力があって…。奥秩父の山小屋を舞台に描く山岳小説。



『海の生き物』（分類:481）

小林安雅/著 誠文堂新光社/発行



1年365日、水中カメラマン・小林安雅が毎日撮影した海の生き物の写真を月ごとに掲載。移り変わる四季の海と海の生き物が生み出すその時々ドラマを印象的に紹介します。



『植村直己 冒険に生きる』（分類:786）

岩貞るみこ/文 曾田正人/絵 講談社/出版



よく転ぶので「どんぐり」とあだ名された青年は、誰もしたことのない冒険をしようと、世界に旅立った。そして、日本人初のエベレスト登頂、世界初の五大陸最高峰登頂を成し遂げ…。冒険家、植村直己の生涯を描く。